



深草徹の“ここがポイント”

徴用工問題解決への確かな一歩



深草 徹

2020年1月6日、徴用工など朝鮮半島における日本の植民地支配の下での強制動員の問題解決に取り組む日韓の弁護士と市民らが、東京とソウルで同時に記者会見を行い、声明「強制動員の真の解決に向けた協議を呼びかけます」を発表しました。

声明は「日韓両国間で、強制動員問題全体の解決構想を検討するための共同の協議体を創設することを提案します。この協議体は、強制動員被害者の代理人弁護士や支援者、日韓両国の弁護士・学者・経済界関係者・政界関係者などから構成され、強制動員問題全体の解決構想を一定の期間内に提案することを、目的とします。日韓両国政府は、この協議体の活動を支援し協議案を尊重しなければなりません」と呼びかけています。

日本の最高裁判所の判決でも、個人の損害賠償請求権自体は消滅していない、とされているわけですから、日本政府もいつまでも「解決済み」と言って、頬かむりするわけにはいかないでしょう。協議体の創設となれば、暗礁に乗り上げている徴用工問題解決の確かな一歩と言えると思います。

(九条の会. ひがしなだ共同代表、深草憲法問題研究室主宰)

2020新春・八木啓代トークライブ 中南米の利権狙ってアメリカが策動 市民の民主化運動、音楽で明るく

高橋精巧

メキシコを起点に中南米で音楽活動をする八木啓代さん。日本国内では「健全な法治国家のために声をあげる市民の会」会長でもある。正月恒例となった、新春・八木啓代トークライブ Vol.3 が1月5日、六甲道勤労市民センターであった。お話は、まず伊東詩織さんが民事裁判で勝利したことが、日本における #Metoo 運動の旗手として欧州で大きく報じられ、日本と外国の報道の違いについて言及。

それから、彼女の活躍する中南米の政治経済情勢に、主題が移る。

ベネズエラは、石油の埋蔵量でサウジアラビアを抑えて世界第1位の3000億バレル以上。この石油利権が凄いからこそ、米国が何としても政権をコケさせたいというのが単純な真実。

ボリビアの天然ガスは南米第2の埋蔵量。リチウムの埋蔵量は、世界の総量の約半分の540万トンで世界一位。メキシコ、ブラジル、アルゼンチンなどで右派と左派の政権交代が目まぐるしい。その裏に米国の影が漂う。だが、弾圧されても、音楽を交えた市民による民主化運動は後を絶たず、明るく、粘り強く進められている。

2020.01.05 記

(さよなら原発神戸アクション)

「子ども脱被ばく裁判」を応援

横山恵子

支える会@東神戸教会は、2014年に提訴された「子ども脱被ばく裁判」を応援している。地元自治体に対し安全な地域で教育を受ける権利を求める「子ども人権裁判」、事故後、行政の無為無策によって無用な被ばくを強いられたこと責任を問う「親子裁判」の二つから成る。原子力緊急事態宣言は、未だ発令中。年間1mSVの放射線の許容国際基準を20倍にしてまで帰還を強いる政府と自治体を相手に、「無用の被曝を引き受ける理由などない！」と抗する闘いだ。

事故後、生活が破壊され、不安に怯え苦しむ多くの人たちを尻目に、原発をベースロード電源と位置付け、原子力政策を手放そうとしない国は、老朽原発の稼働すら目論む。人が人として生きるべき倫理に大きく反しているとして、その政策を揺るがそうと「宗教者が核燃料サイクル事業廃止を求める裁判（宗教者核燃裁判）」が今年3月、新たに提起される。

まずは、青森県六ヶ所村の再処理工場の運転差し止めを目指す。「自分のいのちと他者のいのちを尊ぶこと。いのちが生きながらえる環境を作り、守っていくこと」——日本国憲法で保障されている人権を取り戻す。宗教宗派を超えて政策の転換を訴え、核燃サイクル事業の廃止を求める裁判だ。

私は学生時代に会ったキリスト教の信徒として、未受洗の夫は求道者として、原告に加えていただいた。原告または支援者として多くの方々に、ぜひ繋がってほしいと願う。

(東神戸教会信徒)

特別寄稿

心の中に「平和の砦」を築こう 豊中に平和と人権に関する資料館を

山東 健



豊中平和の呼び笛

先のアジア太平洋戦争による空襲では、大阪も神戸と同様に、多くの市民の命が失われました。豊中空襲では、その数575人におよびます。このような悲惨な戦争行為を、再び許してはなりません。それが、戦争犠牲者の訴えであり、願いです。

この間、私たちは、戦争を語り継ぐ人たちが少なくなる中、少しでも空襲実体験から平和の大切さ、命の尊さを、戦争を知らない若者達にも知ってもらう機会をつくるため、体験者から「みんなで伝える…豊中空襲」と題して、語り継ぐ集いを開催してきました。

今後、私たちは何よりも“平和は人の心に宿るもの”として、次世代を担う子どもたちに向けた、日頃の平和学習に力を注いでいきたいと思っています。

そこで、この取り組みを進めるセンター的役割を果たす「平和資料館」をつくるのが、当会の役目だと考え、2018年3月に、会を設立させたところです。

安倍政権が進める、戦争する国づくりの謀略をはね返し、皆さんとともに、恒久平和への道を着実に歩みましょう。

(豊中に平和と人権に関する資料館を求める会)

檻から出たライオンは取り押さえよう ～違憲審査制～

椋 大樹

ライオン（＝政治権力）が檻（＝憲法）を壊して抜け出したら、別のライオン（裁判所）が取り押さえるセキュリティシステムがあります。これが、裁判所の違憲審査権です。

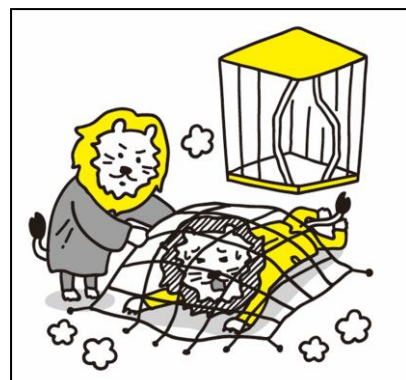
ただ、日本国憲法では、ライオンが檻から出ただけでは取り押さえてくれません。檻から出たライオンに誰かが襲われ、その人が裁判所に申し出てはじめて、取り押さえることができます。実際に人権侵害を受けた人を救うのに付随して違憲判決を下すので、「付随的違憲審査制」と呼ばれています。そのため、違憲訴訟を起こすこと自体が簡単ではないことも少なくありません。

それだけでなく、高度に政治的な問題について裁判所が憲法判断を避ける「統治行為論」という考え方もあります。

そのため、違憲判決というのは簡単には出ないのです。

参照『檻の中のライオン 憲法がわかる 46のおはなし』椋大樹著

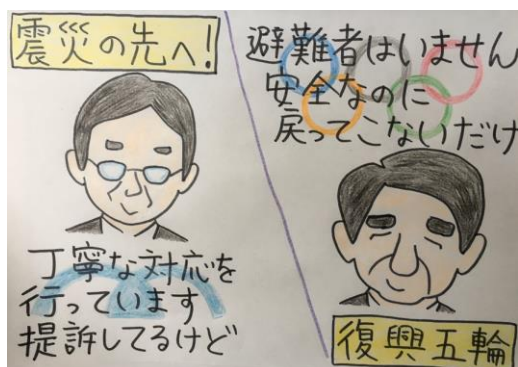
（はんどろ・たいき、明日の自由を守る若手弁護士の会、ひろしま市民法律事務所）



ハナ絵モンの思い

阪神・淡路大震災は「現在進行中」

関本(市川)英恵



阪神・淡路大震災が起きて25年。次のステージへ、という雰囲気を感じるのは私だけでしょうか？

復興は「地震から●年」とか、「復興五輪開催」とかで為されるものではない、と思います。では、どうなれば復興したと言えるのか？私は、一人ひとりが安心して暮らせるようになること、望んだかたちで住めるようになることが目指されなければならないと思います。そのためには個人の尊重をうたう憲法13条や平和的生存権が実現されなければなり

ません。それらだけでなく勤労の権利や教育を受ける権利なども実現されなければ、住み続けることはできません。

私が取り組んでいる借り上げ復興公営住宅問題についていえば、自治体が入居者を追い出さなければ、借り上げ復興住宅入居者は安定した生活を送っていたかもしれません。自治体は今からでも誤った政策を改め、希望者全員の継続入居を実現するべきです。一人ひとりの復興が達成されるまで、声をあげ続けていきましょう。

（「憲法の歌」作詞者、「しみん基金・KOBE」理事、「子どもの権利・神戸」運営委員）



わたしのひと言

「地球あってこそ」の平和憲法

高橋武三

平和で平穏に生きる権利も、良好な地球環境が前提となります。近年の温暖化による気候危機の深刻さは、この前提の危機です。

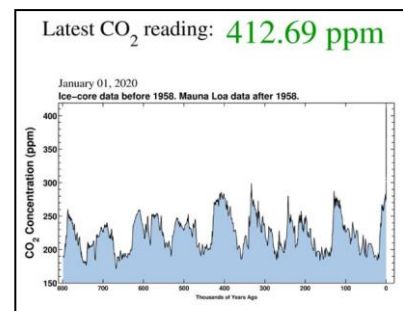
16歳のグレタさんは、昨年のCOP25で『私は炭素予算が急に減っている、と何度も何度も訴えました』として、2018年1月1日からのCO2総排出量を420ギガトンに抑制すれば、67%の確率で世界の気温上昇を1.5度に抑えられるが、現在のペースで排出が続けば残りの炭素予算を8年間で使い切ってしまう、と指摘しました。

取り返しがつかない転換点 (tipping point) まで残り8年。この危機感の共有が、まだまだ日本では希薄です。

CO2濃度は2100年までに430~450ppm以下に、できれば420ppm以下にしなければなりません。だが、新年早々に412.69ppmとなり、過去80万年間の濃度上昇が止まりません。世界の平均濃度増加量は2.26ppmなので、あと数年で420ppmを超えてしまいます。

早急に、石炭火力発電を廃止し、LNG火力発電に切り替え、さらに再生可能エネルギー発電にシフトして、地球温暖化を抑え込む必要があります。よき地球、よき憲法を次世代に手渡しましょう。

(神戸の石炭火力発電を考える会会員)



住吉山手から

夫の車事故

公庄れい

もう10年も前の夏、東灘警察から電話がかかってきた。「ご主人が事故をおこしたので、すぐ来て下さい」と。弓場線の上中の交差点のすぐ北、信号を赤で入り、西方からの車にぶつかったが、両方とも怪我らしい怪我もなく、相手方の車に傷がついたぐらいで済み、一先ずホッとした。認知症気味の夫は、頑として病院を拒み、車の運転をやめないで、家族は困り抜いていた矢先の出来事であった。

しばらくして検察庁から呼び出しがあった。係官は私に、「ご主人のように、自分は悪くないと言い張られると、裁判をせざるを得なくなるので時間がかかり、経済的にも負担が大きくなる」「ご自分の過失だったと認めさえすれば、裁判所に送って罰金額が決まり、請求が来れば銀行で振り込めば済むことなので、ご主人を別室で説得して貰えませんか」と、別室に案内された。

で、検察官の言ってくれた通りにして帰り、私はすぐ検察官に手紙を書いた。認知症の老人相手に長時間、お付き合い戴いた事を謝し、「夫は法を犯したのですから、罰金はお支払いさせていただきます。が今、全国でこんな人が増えていると思いますので、家族からの申し入れがあった場合、運転免許証を返納させるような法律を作る方向に、動いて戴けないでしょうか」と。

二日後、検察官から「お宅の件は、もう済みました。罰金も何もありません」との電話があった。

(孫たちの将来を案じるお婆ちゃんの会)

カンパの郵便振替口座

口座記号	00900-6
番号	217129
名義	九条の会. ひがしなだ

4



望はあります。
のです。その展
うにしたいも
る年に持て
を希望のよ
2020年

編集後記

(N)